

事業名	企画展等の充実【中央図書館】				
概要	企画展・課題解決コーナーなどの展示や映画会等のイベントを実施することにより、必要とされる知識・情報を提供するとともに、図書館の利用促進を図ります。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	企画展・課題解決コーナー	実施	⇒	⇒	⇒
	映画会・子ども映画会	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	子ども読書活動推進事業【中央図書館】【児童図書館】				
概要	子どもたちを取り巻く家庭・地域・学校などと連携し、子どもの読書活動を推進するためのさまざまな事業を実施します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	家庭・地域における子どもの読書活動の推進	実施	⇒	⇒	⇒
	学校への資料の提供および情報発信	実施	⇒	⇒	⇒
	「子ども読書の日」等に合わせたの行事開催やPR活動	実施	⇒	⇒	⇒
	博物館・美術館と連携したイベント	実施	⇒	⇒	⇒
	児童図書館の環境整備	実施	⇒	⇒	⇒
	子ども読書活動推進計画	実施	⇒	⇒	第4次計画 策定

事業名	図書館ボランティア活動の推進【中央図書館】【児童図書館】				
概要	読書活動に関わる市民ボランティアを育成し、図書館事業に活用します。 また、ボランティアのスキルを高めるために研修を実施します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	読み聞かせボランティアの育成	実施	⇒	⇒	⇒
	おはなし会・ブックスタート事業等でのボランティアの活用	実施	⇒	⇒	⇒
	児童サービス講座等の研修	実施	⇒	⇒	⇒

施策（13）博物館活動の充実

学校教育との連携や、市民が横須賀市の自然と歴史を学ぶための拠点施設、地域の総合博物館としてのさらなる充実を図り、“横須賀の近代史と三浦半島の海と海辺の自然を特色とした博物館・楽しく学べる博物館”を目指します。また、資料の貸出しや学芸員派遣を含む学校や市民団体への学習支援を推進し、“市民に役立つ博物館”を目指します。

[関連事業]

事業名	展示の充実および付属施設の運営と調査研究事業の推進【博物館運営課】				
概要	常設展示の更新と充実、特別展示・企画展示の開催、馬堀自然教育園・天神島臨海自然教育園・天神島ビジターセンター・ヴェルニー記念館の運営と、資料の収集・保存および調査研究事業を行います。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	特別展示、企画展示、トピックス展示	開催	⇒	⇒	⇒
	天神島臨海自然教育園・ビジターセンターの運営の推進	実施	⇒	⇒	⇒
	資料の収集および調査研究事業の推進	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	近代歴史資料の調査と保存・活用【博物館運営課】				
概要	横須賀製鉄所など市内に所在する近代歴史資料の調査研究、資料の収集を行い、保存、公開、活用を行います。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	近代歴史資料の調査研究	実施	⇒	⇒	⇒
	近代歴史資料の収集と保存	実施	⇒	⇒	⇒
	近代歴史資料の特別展示、常設展示の更新、講座などによる活用	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	博物館教育普及活動の推進、学習機会の提供【博物館運営課】				
概要	生涯を通じた自己の充実や生活の向上のための学習機会を提供します。歴史や自然に関する講座、自然観察会、夏休み体験学習などの教育普及活動を、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象として、博物館の各施設を利用した講義と現地での野外学習などを通じて実施します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	三浦半島の身近な自然に関する講座、自然観察会など	開催	⇒	⇒	⇒
	横須賀の歴史・民俗に関する講座、野外学習など	開催	⇒	⇒	⇒
	指定を受けた仏像などの文化財や史跡を広く市民に紹介する行事	開催	⇒	⇒	⇒
	自然環境や歴史認識に関する教養講座	開催	⇒	⇒	⇒
	夏休み企画、触れる展示、クイズラリーなど子ども向け行事や、理科好き、歴史好きな児童生徒“博士の卵”を育てる企画	開催	⇒	⇒	⇒

事業名	博物館による学習機会の支援事業【博物館運営課】				
概要	環境教育、環境学習、郷土史研究などを支援し、事業連携を行います。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	関係部局や学校などが実施する講座や授業の支援、連携	実施	⇒	⇒	⇒
	市民団体が実施する講座や授業の支援	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	子ども向け博物館教育普及活動の推進【博物館運営課】				
概要	学校と連携または協力して、児童生徒の学習の場を提供します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	学校教育で利用できる企画を開発し、教職員との共同研究を推進	実施	⇒	⇒	⇒
	「昔の暮らし」や「移動博物館」など、学校教育に役立つ展示・企画	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	自然誌資料歴史資料の保存と活用【博物館運営課】				
概要	約 60 年にわたり博物館に蓄積されてきた自然誌資料、歴史資料を適切に保管し、整理するとともに、調査研究報告書、資料集等に掲載し、展示・講座などで広く市民に公開します。				
行動計画	項目	30 年度 (2018 年度)	31 年度 (2019 年度)	32 年度 (2020 年度)	33 年度 (2021 年度)
	資料の虫害・カビ害を防ぐための調査および薰蒸	実施	⇒	⇒	⇒
	調査研究報告書、資料集などの発行	実施	⇒	⇒	⇒
	展示、各種講座などによる活用	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	地域研究を基盤とした博物館の専門性の向上【博物館運営課】				
概要	市民、学校、他部局等からの要望に適切に対応でき、最新の情報を蓄積し発信できるよう博物館の地域研究を核にした専門性をさらに高めます。				
行動計画	項目	30 年度 (2018 年度)	31 年度 (2019 年度)	32 年度 (2020 年度)	33 年度 (2021 年度)
	地球科学、植物、動物、昆虫、考古、歴史、近代建築史、民俗それぞれの専門性の向上と、市民の多様な学習活動への対応の充実	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	博物館の広報活動の充実【博物館運営課】				
概要	来館者、来園者へのアンケート等により利用者の実態を把握して博物館の教育普及活動を広く市民に周知する情報発信を実施します。インターネットと紙媒体で相互の広報を行うと同時に、親しみやすさ、わかりやすさを充実させます。				
行動計画	項目	30 年度 (2018 年度)	31 年度 (2019 年度)	32 年度 (2020 年度)	33 年度 (2021 年度)
	利用者の実態把握と効果的な情報提供活動	実施	⇒	⇒	⇒
	報道機関、市広報の有効活用	実施	⇒	⇒	⇒
	ホームページの充実	実施	⇒	⇒	⇒
	メールマガジンの充実	実施	⇒	⇒	⇒
	わかりやすい印刷物を目指したデザインへの取り組み	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	親しみやすい博物館を目指した活動の推進【博物館運営課】				
概要	地域の自治会、商店街などと連携し、年中行事やイベントなどを通して地域に密着した博物館活動を充実させるとともに、職員への接しやすさを向上させる取り組みを行います。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	地域のイベントへの参加又は出展	実施	⇒	⇒	⇒
	学芸員の専門分野と顔写真の館内 掲示	実施	⇒	⇒	⇒
	市民団体との協力による行事の開 催および資料の分類整理作業の推 進	実施	⇒	⇒	⇒

施策（14）美術館活動の充実

美術への理解を深め、多くの人々に親しまれる美術館を目指して、展覧会事業、教育普及事業、収集管理保管事業を充実させ、美術館活動の推進を図ります。教育普及事業では、特に学校等と連携して子どもたちの鑑賞を中心とした教育活動を充実させます。

[関連事業]

事業名	美術館展覧会の充実【美術館運営課】				
概要	国内外の近代・現代美術を中心とした展覧会、多数の所蔵作品の紹介、および集客効果の高い企画展など、幅広いジャンルを対象とした展覧会を開催することで、多くの人々に優れた美術作品と出会い、親しみ、感動を得る場を提供します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	企画展	開催	⇒	⇒	⇒
	所蔵品展および谷内六郎館 収蔵作品の展示	開催	⇒	⇒	⇒

事業名	知的好奇心を育成し充足させる教育普及活動の推進【美術館運営課】				
概要	美術への理解を深め、美術館に対して親しみを感じられるような教育普及活動を実施します。「知的好奇心の育成と充足」を目的とし、質の高いワークショップや充実した内容の講演会を開催します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	ワークショップ、講演会、学芸員 やアーティストによるギャラリートークなどの実施	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	福祉活動の充実【美術館運営課】				
概要	年齢や障害の有無にかかわらず美術と美術館を楽しめるよう、多様な事業と幅広いサービスを実施します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	障害児者対象のワークショップや、障害のある方も楽しめるパフォーマンスイベント等	実施	⇒	⇒	⇒
	福祉に関連した国内外の先進事例を紹介する講演会等	実施	⇒	⇒	⇒
	対話鑑賞の実施や養護学校・特別支援学校・高齢者施設等の受け入れ	実施	⇒	⇒	⇒
	託児サービス	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	子どもたちへの美術館教育の推進【美術館運営課】				
概要	子どもたちの創造性を高め、様々な人たちとの交流から美術の意味や価値を学ぶ機会を提供し、より多くの人が参加されるようSNS ^(注34) なども有効活用して広報します。 また、学校教育に資する、充実した鑑賞体験の場を提供します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	子ども・親子向けワークショップ等	実施	⇒	⇒	⇒
	子ども・親子・家族向けギャラリーツアー	実施	⇒	⇒	⇒
	保育園・幼稚園、小中学校の受け入れ	実施	⇒	⇒	⇒
	小学校美術鑑賞会（小学校6年生） （再掲）	開催	⇒	⇒	⇒
	美術館活用推進のための教員向けプログラムの実施と、学校における鑑賞活動の支援	実施	⇒	⇒	⇒
	児童生徒造形作品展（再掲）	開催	⇒	⇒	⇒

事業名	学校との連携の推進【美術館運営課】				
概要	児童生徒を対象に、美術館を活用して学校教育に資する、充実した鑑賞体験の場を提供します。				
行動計画	項目	30年度	31年度	32年度	33年度
	小学校美術鑑賞会（小学校6年生） （再掲）	開催	⇒	⇒	⇒
	アートカードやワークシート等の教材を用いた学校での鑑賞活動の支援	実施	⇒	⇒	⇒
	児童生徒造形作品展	開催	⇒	⇒	⇒

事業名	美術館ボランティア活動の推進と人材の育成・交流【美術館運営課】				
概要	市民との協働による美術館ボランティア活動を推進し、学習、成長の場を提供します。また、研修等の受け入れを通じ、人材の育成と交流を進めます。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	学芸員によるボランティア活動の支援	実施	⇒	⇒	⇒
	学芸員実習生、インターン、社会人の研修等の受け入れ	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	美術品の収集、保存、活用【美術館運営課】				
概要	収集方針に基づき、積極的な収集活動を行い、所蔵作品の充実を図ります。また、所蔵作品のデータベース化を進め、広く情報発信を行うほか、所蔵作品の修復等を行い、市民の文化的財産を未来へ伝えます。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	美術品収集活動の推進	実施	⇒	⇒	⇒
	所蔵作品情報の発信	実施	⇒	⇒	⇒
	所蔵作品の修復等管理	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	美術作品、普及事業の調査・研究【美術館運営課】				
概要	日本近現代美術史、地域の美術を中心とした調査・研究を行い、展示に生かします。また教育普及活動に関して最新事業を調査し、ノウハウを蓄積し、事業に反映させて、質の向上を図ります。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	美術作品、地域の美術の調査・研究および展示への反映	実施	⇒	⇒	⇒
	普及事業の調査・研究及び事業への反映	実施	⇒	⇒	⇒
	専門性を向上させるための館外の研修等への参加	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	図書資料の収集と公開【美術館運営課】				
概要	所蔵作品に関連する書籍・展覧会図録を中心に、美術全集や絵本等を含む美術関連の多様な図書資料を収集し公開します。また、約2万冊の図書からなる匠文庫（美術評論家・匠秀雄氏旧蔵資料）を良好な状態で保存し、公開します。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	図書資料の収集・保存	実施	⇒	⇒	⇒
	図書室内での図書資料の公開	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	「市民に親しまれる美術館」を目指した活動の推進【美術館運営課】				
概要	地域の人々や他部局、異業種との連携を強め、「市民に親しまれ、利用される美術館」を目指した活動を行います。また、ホームページやSNS ^(注34) を活用し、市民や横須賀を訪れる人々に積極的な情報発信を行います。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	近隣地域などと連携した活動	実施	⇒	⇒	⇒
	インターネットを利用した情報発信	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	美術館維持整備事業【美術館運営課】				
概要	周囲の豊かな自然とその風景に調和した美術館の維持整備を行います。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	中長期修繕計画に基づく維持整備事業	実施	⇒	⇒	⇒

目標6 社会教育施設相互の連携を図ります

本市の社会教育施設^(注9)である生涯学習センター、図書館、博物館、美術館には、それぞれ、生涯学習センターを所管する生涯学習課に社会教育主事^(注89)、各図書館には司書、博物館及び美術館には学芸員という専門的職員を配置しています。

社会教育主事は、社会教育法に基づき、教育委員会に配置しなければならない専門的職員です。社会教育主事は、社会教育を行う者に対して、助言・指導を行うことが職務です。市民の学習の要求や地域において学習する必要性が高い課題の抽出、学習者の組織化支援、社会教育計画立案や計画に基づく事業の学習プログラムの企画運営などを行います。

司書は、図書館法に基づいて、図書館におかれる専門的職員です。司書は、図書館資料（図書等）の選択・発注・受け入れ、受け入れた図書館資料の分類・蔵書目録の作成、図書館資料の貸出・返却、図書館資料の保管、レファレンス^(注81)、読書案内、読書活動の推進のための各種事業の企画運営などを行います。なお、博物館には、美術館、文学館、水族館、動物園、植物園など、名称に博物館がつかない施設もあります。本市には、自然・人文博物館、美術館があります。

学芸員は、博物館法に基づいて、博物館法に定められた博物館におかれる専門的職員です。学芸員は、資料（実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真等）の収集、保管、展示及び専門的な調査研究や研究報告書等の作成、市民への資料の説明・助言・指導、博物館資料に関する講習会・研究会・講演会等の開催などを行います。

自然・人文博物館の学芸員は、市民の教育、学術及び文化の向上を図るため、地域に関わる歴史、民俗、自然科学等の分野を担っています。

美術館の学芸員は、美術を通じたさまざまな交流の機会の提供、市民の美術に対する理解と親しみを深めることによって、文化の向上を図るため、美術の分野を担っています。

本市では、これまでも社会教育施設が様々な事業を行ってきましたが、市民に必要な情報が十分に届いていないなどの情報発信力の弱さが課題でした。このようなことから、生涯学習課・生涯学習センター・図書館・博物館・美術館の事業やコミュニティセンター^(注71)の社会教育や生涯学習に関する情報を多様な広報媒体を活用して市民に幅広く提供し、市民に身近で利用しやすい施設を目指します。また、それぞれに専門的職員を置く社会教育施設の特徴を生かしながら、さまざまな事業連携の充実に取り組みます。

施策（15）社会教育施設^{（注9）} 相互の事業連携

社会教育に携わる職員の資質向上を図るとともに、職員相互の交流の機会を設け、職員が各社会教育施設の目的や特徴について相互理解を深める機会を充実します。その上で、各社会教育施設の特徴を生かした事業連携に取り組んでいきます。

【関連事業】

事業名	社会教育職員の資質向上と職員相互の交流機会の充実 【生涯学習課】【中央図書館】【博物館運営課】【美術館運営課】ほか				
概要	社会教育事業を行う職員（生涯学習センター指定管理者およびコミュニティセンター ^{（注71）} 職員を含む）に対し、社会教育関係職員研修会を実施し、職員の資質向上を図るほか、各施設職員相互の交流を図り、施設相互の連携の基礎を作ります。また、文部科学省、神奈川県教育委員会などが実施する研修会に職員を派遣し、専門的資質の向上を図るとともに、外部の社会教育施設職員との交流も行い、事業の企画や情報収集提供に生かします。				
行動計画	項目	30年度 （2018年度）	31年度 （2019年度）	32年度 （2020年度）	33年度 （2021年度）
	社会教育事業を実施する職員の専門性向上を図る研修	実施	⇒	⇒	⇒
	生涯学習センター、コミュニティセンター等の新規採用職員研修	実施	⇒	⇒	⇒
	社会教育主事 ^{（注89）} 、司書、学芸員などの専門的職員の専門性向上のための外部研修	参加	⇒	⇒	⇒
	職員相互で交流・情報交換できる研修プログラムの実施	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	社会教育施設^(注9)が連携した事業等の実施 【生涯学習課】【中央図書館】【博物館運営課】【美術館運営課】ほか				
概要	生涯学習課、生涯学習センター、図書館、博物館、美術館などの本市の社会教育施設やコミュニティセンター ^(注71) のネットワークを強化し、事業連携を行います。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	美術館で開催する展覧会のテーマに合わせた図書館ブックリストの発行	実施	⇒	⇒	⇒
	生涯学習課、図書館、博物館、美術館の専門的職員を講師とした市民大学などの講座の実施	実施	⇒	⇒	⇒
	パネル展などの巡回展示	実施	⇒	⇒	⇒
	社会教育施設（生涯学習センター・図書館・博物館・美術館）での共通のイベントの実施	検討	⇒	実施	⇒
	連絡調整会議の実施	実施	⇒	⇒	⇒

施策（16）社会教育施設^{（注9）} 相互に連携した情報発信・広報

各社会教育施設で行う事業や学芸員や司書などの専門的職員の活動など、社会教育や生涯学習に関するさまざまな情報を多様な広報媒体を活用し、相互に連携しながら発信していきます。

【関連事業】

事業名	社会教育施設などが連携した情報発信・広報の取り組み 【生涯学習課】【中央図書館】【博物館運営課】【美術館運営課】				
概要	生涯学習課、生涯学習センター、図書館、博物館、美術館など、本市の社会教育事業を行う部局と施設が連携して、市民への広報や情報発信に取り組みます。				
行動計画	項目	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	33年度 (2021年度)
	生涯学習課および各社会教育施設が開催する事業のポスターやチラシを各施設で掲出	実施	⇒	⇒	⇒
	各施設のホームページに他の施設のURLを相互リンク	実施	⇒	⇒	⇒
	まなびかんニュースなどの生涯学習情報紙に、各施設の事業や学芸員など専門的職員のコラムなどの記事掲載	実施	⇒	⇒	⇒
	各施設が事業の実施中、または終了後におけるホームページ等での事業風景の画像等の発信。生涯学習センターなどでの各館の事業画像の展示	実施	⇒	⇒	⇒
	各施設で連携したソーシャルメディア等を活用した情報発信	実施	⇒	⇒	⇒

目標指標(社会教育編)

社会教育編の各目標の達成状況を測り、施策・事業を展開する上で参考とする指標について、掲載しています。

※各指標における目標値は、平成 33 年度（2021 年度）末の数値となります。

指標名	生涯学習センター利用者数	関連目標	目標1:市民の学習機会の提供と学習する場の充実を図ります
		関連施策	施策(3)学習の場の提供
概要	生涯学習センターの様々な学習室等、図書室、情報検索パソコンの利用人数から、市民が多様な生涯学習の活動を行っている状況を測ります。		
基準値	138,129 人 (平成 28 年度)	目標値	140,000 人 *平成 26～28 年度の最大値を超える数値

指標名	学習情報の提供件数	関連目標	目標1:市民の学習機会の提供と学習する場の充実を図ります
		関連施策	施策(4)学習情報・学習相談の充実
概要	生涯学習センターで提供するYokosuka まなび情報(講師・サークル)、講座、施設などの学習情報の提供件数から、市民の学習活動に対する情報提供支援の状況を測ります。		
基準値	8,111 件 (平成 28 年度)	目標値	8,500 件 *平成 26～28 年度の上昇傾向

指標名	市民大学の講座の満足度	関連目標	目標1:市民の学習機会の提供と学習する場の充実を図ります
		関連施策	施策(1) 多様な学習の機会の提供
概要	市民大学受講者に、講座の満足度について、0点から100点の評価でアンケート調査を実施しています。アンケート回答全体のうち、80点以上の評価点を得た回答の割合を求めます。より良い講座をめざし、安定した質の高さを確保するために市民の満足度を測ります。		
基準値	78.0% (平成 28 年度)	目標値	80.0% *平成 26～28 年度の最大値を超える数値

指標名	家庭教育学級 ^(注86) 、家庭教育支援講座、家庭教育講演会等の講座数	関連目標	目標3:家庭や地域における教育力の向上を図ります。
		関連施策	施策(8)学校・家庭・地域の連携強化における家庭教育力の向上
概要	生涯学習課、生涯学習センター、コミュニティセンター ^(注71) 、横須賀市PTA協議会が実施する家庭教育に関連する事業の実施数から、家庭教育を支援する状況を測ります。		
基準値	62 講座 (平成 28 年度)	目標値	70 講座 * 平成 26～28 年度の平均値を超える数値

指標名	レファレンス ^(注81) 件数	関連目標	目標5:図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
		関連施策	施策(12)図書館活動の充実
概要	図書館4館でのレファレンス件数から、図書館サービスの状況を測ります。		
基準値	37,544 件 (平成 28 年度)	目標値	43,000 件 * 平成 24～28 年度の上昇傾向

指標名	児童書貸出冊数	関連目標	目標5:図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
		関連施策	施策(12)図書館活動の充実
概要	子ども読書活動推進事業の指標として、図書館4館、サテライト ^(注80) 館 10 館および取次所4か所での児童書の貸出合計冊数から、子どもの読書活動の状況を測ります。		
基準値	459,616 冊 (平成 28 年度)	目標値	488,000 冊 * 平成 24～28 年度の上昇傾向

指標名	博物館来館者数	関連目標	目標5:図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
		関連施策	施策(13)博物館活動の充実
概要	博物館本館・付属施設の来館(来園)者数から、横須賀や三浦半島の自然や歴史への関心度を測ります。		
基準値	193,931 人 (平成 28 年度)	目標値	200,000 人 * 平成 28 年度実績を超える数値

指標名	美術館展覧会観覧者数	関連目標	目標5:図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
		関連施策	施策(14)美術館活動の充実
概要	美術館で開催する展覧会の観覧者数から、どれだけの人が優れた美術に触れる機会を持つことができたかを測ります。		
基準値	108,413 人 (平成 28 年度)	目標値	110,000 人 * 開館以来の目標値 10 万人+1 万人

指標名	美術館企画展満足度	関連目標	目標5:図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
		関連施策	施策(14) 美術館活動の充実
概要	企画展の満足度について、観覧者にアンケート調査を実施しています。展覧会を企画・実施することは、美術館の基本的な活動のひとつであり、中でも企画展は、市民への波及効果が高く、最も力を注ぐべき事業となります。企画展に対する満足度は社会教育機能の高さを示す目安となることから、アンケート調査による観覧者の満足度を測ります。		
基準値	88.0% (平成 28 年度)	目標値	90.0% * 過去実績を超える数値

指標名	各施設等の専門的職員を講師とした社会教育事業を実施する職員研修会等の開催数	関連目標	目標6:社会教育施設相互の連携を図ります
		関連施策	施策(15)社会教育施設 ^(注9) 相互の事業連携
概要	社会教育事業を行う職員の資質向上を図るための各施設等の専門職員を講師とする合同研修会等の開催数から、各施設職員が事業連携を行う上で必要な各施設の事業内容を把握する機会の提供度を測ります。		
基準値	1回 (平成 28 年度)	目標値	3 回 * 平成 26～28 年度の平均を超える数値